

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成26年2月13日(2014.2.13)

【公表番号】特表2011-507813(P2011-507813A)

【公表日】平成23年3月10日(2011.3.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-010

【出願番号】特願2010-538439(P2010-538439)

【国際特許分類】

C 0 7 D 413/12 (2006.01)

A 0 1 N 43/80 (2006.01)

A 0 1 P 7/04 (2006.01)

A 6 1 P 33/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/422 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 413/12 C S P

A 0 1 N 43/80 1 0 1

A 0 1 P 7/04

A 6 1 P 33/00

A 6 1 K 31/422

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年12月20日(2013.12.20)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 6】

[式中、

A¹、A²、A³及びA⁴は、互いに独立に、C-H、C-R⁵又は窒素であり；

G¹は、酸素又はイオウであり；

Lは、単結合、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₂-C₈アルケニル、C₂-C₈ハロアルケニル、C₂-C₈アルキニル、又はC₂-C₈ハロアルキニルであり；

R¹は、水素、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルキルカルボニル-、又はC₁-C₈アルコキシカルボニルであり；

R²は、水素又はC₁-C₈アルキルであり；

R³は、C₁-C₈ハロアルキルであり；

R⁴は、アリールもしくは1~3個のR⁶によって置換されたアリール、又はヘテロシクリルもしくは1~3個のR⁶によって置換されたヘテロシクリルであり；

Y¹、Y²及びY³は、互いに独立に、CR⁷R⁸、C=O、C=N-OR⁹、N-R⁹、S、SO、SO₂、S=N-R⁹、又はSO=N-R⁹であり、但し、Y¹、Y²又はY³の少なくとも1つは、CR⁷R⁸でない；

各R⁵は、独立に、ハロゲン、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₂-C₈アルケニル、C₂-C₈ハロアルケニル、C₂-C₈アルキニル、C₂-C₈ハロアルキニル、C₁-C₈アルコキシ、C₁-C₈ハロアルコキシ、C₁-C₈アルコキシカルボニル-、アリールもしくは場合により1~3個のR⁶によって置換されたアリール、又はヘテロアリールもしくは場合により1~3個のR⁶によって置換されたヘテロアリールであり、あるいは、2つのR⁵が隣接する場合には、この2つのR⁵は、2つのR⁵が結合している炭素原子と一緒になって5-員環を形成し、該5-員環は、-OCH=N-、-SCH=N-、-OCR¹⁰=N-又は-SCR¹⁰=N-であり；

各R⁶は、独立に、ハロゲン、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₁

-C₈ハロアルコキシ又はC₁-C₈アルコキシカルボニル-であり；

各R⁷及びR⁸は、独立に、水素、ハロゲン、C₁-C₈アルキル又はC₁-C₈ハロアルキルであり

；

各R⁹は、独立に、水素、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₁-C₈アルキルカルボニル-、C₁-C₈ハロアルキルカルボニル-、C₁-C₈アルコキシカルボニル-、C₁-C₈ハロアルコキシカルボニル-、C₁-C₈アルキルスルホニル-、C₁-C₈ハロアルキルスルホニル-、又はアリーール-C₁-C₄アルキルであり、ここで、該アリーール部分は、1~3個のR¹¹で置換され、あるいはヘテロアリーール-C₁-C₄アルキルであり、ここで、該ヘテロアリーール部分は、1~3個のR¹¹で置換され；

各R¹⁰は、独立に、ハロゲン、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₁-C₈アルコキシ、C₁-C₈ハロアルコキシ、又はC₁-C₈アルコキシカルボニル-であり；そして、

各R¹¹は、独立に、ハロゲン、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₁-C₈アルコキシ、C₁-C₈ハロアルコキシ、又はC₁-C₈アルコキシカルボニル-である。]

で表わされる化合物、又はその塩もしくはそのN-オキシドを提供する。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

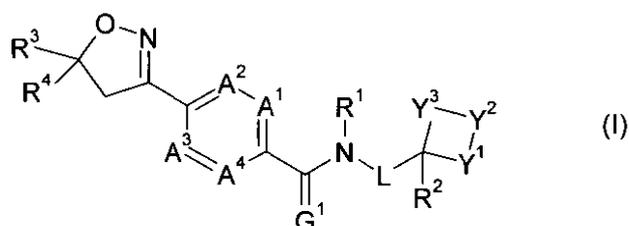
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)：

【化1】



[式中、

A¹、A₂、A₃及びA₄は、互いに独立に、C-H、C-R⁵又は窒素であり；

G¹は、酸素又はイオウであり；

Lは、単結合、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₂-C₈アルケニル、C₂-C₈ハロアルケニル、C₂-C₈アルキニル、又はC₂-C₈ハロアルキニルであり；

R¹は、水素、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈アルキルカルボニル-、又はC₁-C₈アルコキシカルボニル-であり；

R²は、水素又はC₁-C₈アルキルであり；

R³は、C₁-C₈ハロアルキルであり；

R⁴は、アリーールもしくは1~3個のR⁶によって置換されたアリーール、又はヘテロシクリルもしくは1~3個のR⁶によって置換されたヘテロシクリルであり；

Y¹、Y²及びY³は、互いに独立に、CR⁷R⁸、S、SO、又はSO₂であり、但し、Y¹、Y²又はY³の少なくとも1つは、CR⁷R⁸でない；

各R⁵は、独立に、ハロゲン、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₂-C₈アルケニル、C₂-C₈ハロアルケニル、C₂-C₈アルキニル、C₂-C₈ハロアルキニル、C₁-C₈アルコキシ、C₁-C₈ハロアルコキシ、C₁-C₈アルコキシカルボニル、アリーールもしくは場合により1~3個のR⁶によって置換されたアリーール、又はヘテロアリーールもしくは場合により

1~3個のR⁶によって置換されたヘテロアリアルであり、あるいは、2つのR⁵が隣接する場合には、この2つのR⁵は、2つのR⁵が結合している炭素原子と一緒になって5-員環を形成し、該5-員環は、-OCH=N-、-SCH=N-、-OCR¹⁰=N-又は-SCR¹⁰=N-であり；

各R⁶は、独立に、ハロゲン、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₁-C₈ハロアルコキシ又はC₁-C₈アルコキシカルボニルであり；

各R⁷及びR⁸は、独立に、水素、ハロゲン、C₁-C₈アルキル又はC₁-C₈ハロアルキルであり；

各R¹⁰は、独立に、ハロゲン、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₁-C₈アルコキシ、C₁-C₈ハロアルコキシ、又はC₁-C₈アルコキシカルボニルである；

ここで、アリアルは、フェニル、ナフチル、アントラセニル、インデニル又はフェナントレニルであり；ヘテロシクリルは、ヘテロアリアル及びその不飽和又は部分的に不飽和なアナログであり；ヘテロアリアルは、ピリジル、ピリダジニル、ピリミジニル、ピラジニル、ピロリル、ピラゾイル、イミダゾリル、トリアゾリル、テトラゾリル、フラニル、チオフェニル、オキサゾリル、イソオキサゾリル、オキサジアゾリル、チアゾリル、イソチアゾリル、及びチアジアゾリルからなる群より選ばれる単環性基、又はキノリニル、シンノリニル、キノキサリニル、ベンズイミダゾリル、ベンゾチオフェニル及びベンゾチアジアゾリルからなる群より選ばれる二環性基である。]

で表わされる化合物、又はその塩もしくはそのN-オキシド。

【請求項2】

A¹が、C-R⁵であり、A²がC-Hであり、A³がC-Hであり、かつA⁴がC-Hであり、G¹が酸素である、請求項1記載の化合物。

【請求項3】

Lが、単結合、C₁-C₈アルキル又はC₁-C₈ハロアルキルである、請求項1又は2記載の化合物。

【請求項4】

Lが、単結合又はメチルである、請求項1又は2記載の化合物。

【請求項5】

R¹が、水素、メチル、エチル、メチルカルボニル、又はメトキシカルボニルである、請求項1~4のいずれか1項記載の化合物。

【請求項6】

R²が、水素又はメチルである、請求項1~5のいずれか1項記載の化合物。

【請求項7】

R³が、クロロジフルオロメチル又はトリフルオロメチルである、請求項1~6のいずれか1項記載の化合物。

【請求項8】

R⁴が、フェニル又は1~3個のR⁶によって置換されたフェニルである、請求項1~7のいずれか1項記載の化合物。

【請求項9】

R⁴が、1~3個のR⁶によって置換されたフェニルである、請求項1~7のいずれか1項記載の化合物。

【請求項10】

Y²が、S、SO又はSO₂であり、Y¹及びY³は独立にCR⁷R⁸である、請求項1~9のいずれか1項記載の化合物。

【請求項11】

各R⁵が、独立に、ハロゲン、シアノ、ニトロ、C₁-C₈アルキル、C₁-C₈ハロアルキル、C₂-C₈アルケニル、C₂-C₈ハロアルケニル、C₂-C₈アルキニル、C₂-C₈ハロアルキニル、C₁-C₈アルコキシ、C₁-C₈ハロアルコキシ、又はC₁-C₈アルコキシカルボニルである、請求項1~10のいずれか1項記載の化合物。

【請求項12】

各R⁵が独立にクロロ、フルオロ又はメチルである、請求項1~10のいずれか1項記載

の化合物。

【請求項 1 3】

各 R^6 が独立に、プロモ、クロロ、フルオロ、シアノ、ニトロ、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、又はメトキシカルボニルである、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 1 4】

各 R^6 が独立にプロモ、クロロ又はフルオロである、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 1 5】

R^7 及び R^8 が独立に水素又はメチルである、請求項 1 ~ 1 4 のいずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 1 6】

A^1 は、 $C-R^5$ であり、 A^2 が $C-H$ であり、 A^3 が $C-H$ であり、かつ A^4 が $C-H$ であり；

G^1 は、酸素であり；

L は、単結合又はメチルであり；

R^1 は、水素であり；

R^2 は、水素であり；

R^3 は、クロロジフルオロメチル又はトリフルオロメチルであり；

R^4 は、フェニル又は1~3個の R^6 によって置換されたフェニルであり；

Y^1 は、 S 、 SO 、又は SO_2 であり、そして、 Y^1 及び Y^3 は独立に CR^7R^8 であり；

各 R^5 は、プロモ、クロロ、フルオロ、シアノ、ニトロ、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシ、又はメトキシカルボニルであり；

各 R^6 は、独立に、クロロ、フルオロ、シアノ、ニトロ、メチル、エチル、トリフルオロメチル、メトキシ、又はトリフルオロメトキシであり；

各 R^7 及び R^8 は、独立に、水素又はメチルである、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 1 7】

A^1 は、 $C-R^5$ であり、 A^2 が $C-H$ であり、 A^3 が $C-H$ であり、かつ A^4 が $C-H$ であり；

G^1 は、酸素であり；

L は、単結合であり；

R^1 は、水素であり；

R^2 は、水素であり；

R^3 は、トリフルオロメチルであり；

R^4 は、1~3個の R^6 によって置換されたフェニルであり；

Y^1 は、 S 、 SO 、又は SO_2 であり、そして、 Y^1 及び Y^3 は独立に CR^7R^8 であり；

各 R^5 は、クロロ、フルオロ又はメチルであり；

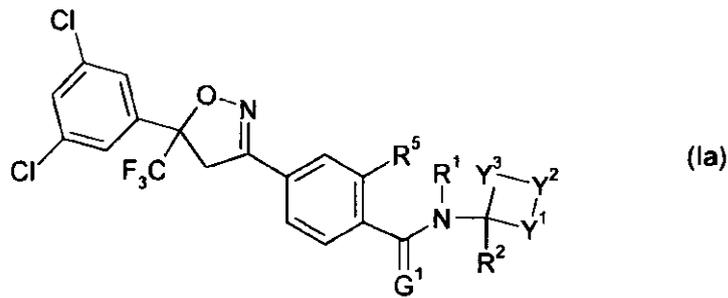
各 R^6 は、独立に、プロモ、クロロ又はフルオロであり；

各 R^7 及び R^8 は、独立に、水素である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 1 8】

式(1a)：

【化2】

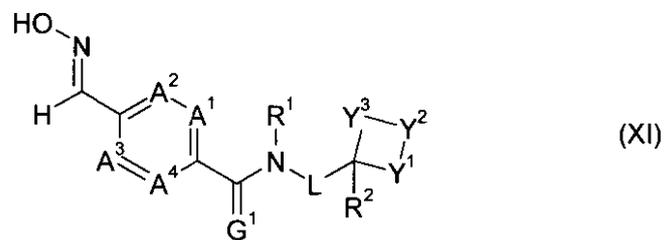


[式中、G¹は酸素であり、R¹は水素であり、R²は水素であり、R⁵はメチルであり、Y¹はCH₂であり、Y²はS、SO、SO₂であり、そして、Y³はCH₂である。]の化合物。

【請求項19】

式(XI)：

【化3】

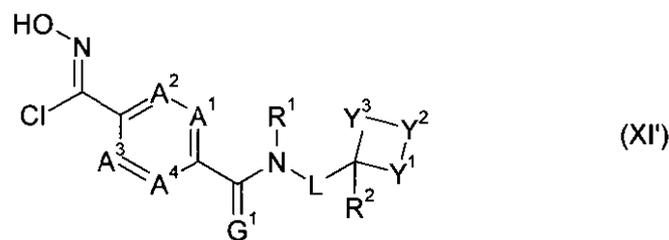


[式中、A¹、A²、A³、A⁴、G¹、L、R¹、R²、Y¹、Y²及びY³は、請求項1で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、

式(XI')

【化4】

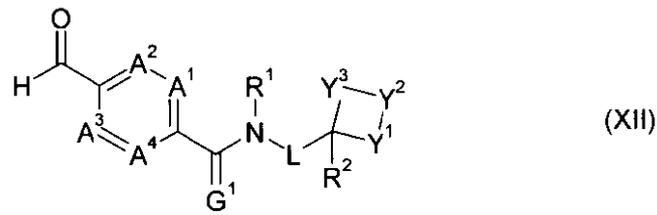


[式中、A¹、A²、A³、A⁴、G¹、L、R¹、R²、Y¹、Y²及びY³は、請求項1で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、

式(XII)

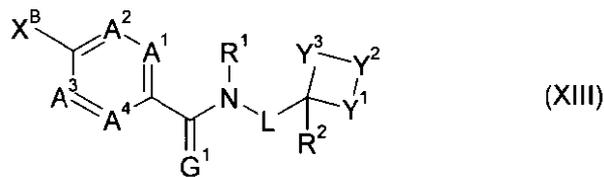
【化 5】



[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項 1 で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、
式 (XIII)

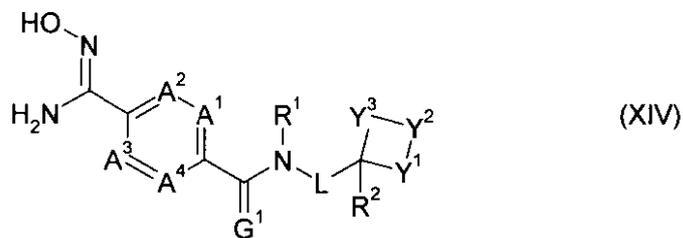
【化 6】



[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項 1 で定義されたとおりであり、 X^B は、ハロゲンである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、
式 (XIV)

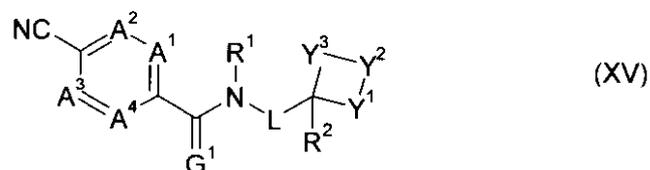
【化 7】



[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項 1 で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、
式 (XV)

【化 8】

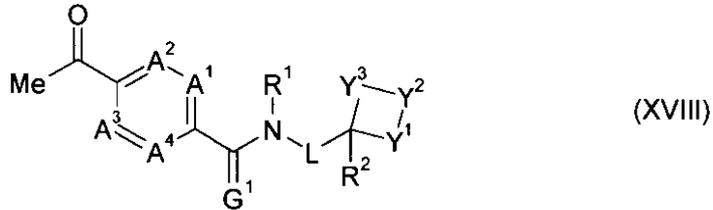


[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項1で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、

式 (XVIII)

【化9】

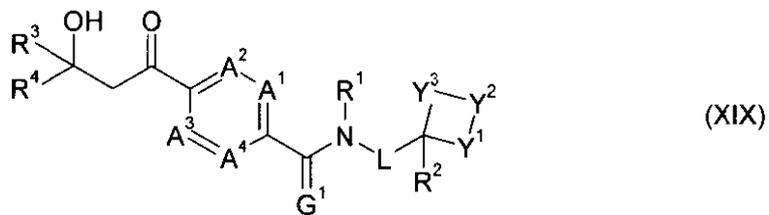


[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項1で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、

式 (XIX)

【化10】

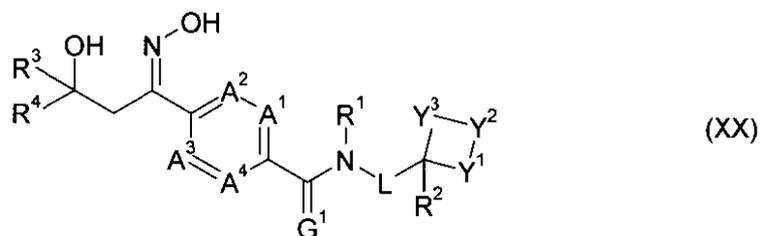


[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項1で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、

式 (XX)

【化11】

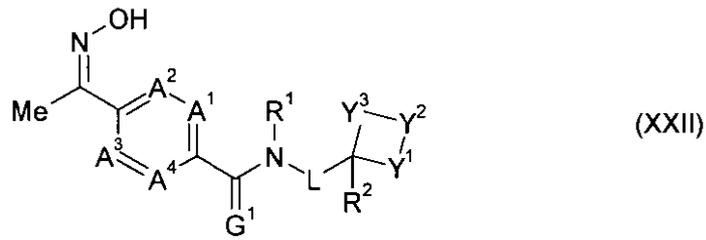


[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項1で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、

式 (XXII)

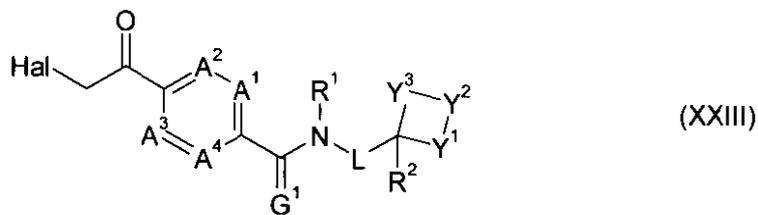
【化 1 2】



[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項 1 で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、
式 (XXIII)

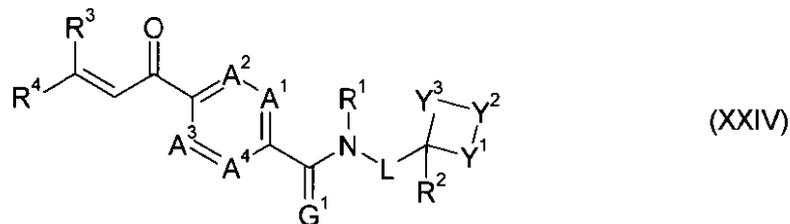
【化 1 3】



[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項 1 で定義されたとおりであり、Halはハロゲンを示す。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、
式 (XXIV)

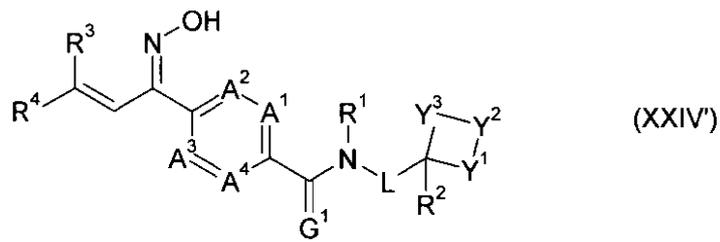
【化 1 4】



[式中、 A^1 、 A^2 、 A^3 、 A^4 、 G^1 、 L 、 R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 Y^1 、 Y^2 及び Y^3 は、請求項 1 で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド；あるいは、
式 (XXIV')

【化 1 5】



[式中、A¹、A²、A³、A⁴、G¹、L、R¹、R²、R³、R⁴、Y¹、Y²及びY³は、請求項1で定義されたとおりである。]

の化合物又はその塩もしくはそのN-オキシド。

【請求項20】

請求項1～17のいずれか1項に定義された式(1)の化合物の、殺虫上、ダニ駆除上、軟体動物駆除上又は線虫駆除上有効な量を、害虫、害虫の存在場所、又は害虫による攻撃を受けやすい植物に適用することを含む、虫、ダニ、軟体動物又は線虫を駆除及び調節する方法。

【請求項21】

請求項1～17のいずれか1項に定義された式(1)の化合物の、殺虫上、ダニ駆除上、軟体動物駆除上又は線虫駆除上有効な量を含み、生物活性を有する他の化合物をさらに含む、殺虫、ダニ駆除、軟体動物駆除又は線虫駆除の組成物。